

『現代文 A』

発行者番号・略称	教科書の記号・番号
15 三省堂	現A 303

B5判, 144ページ 編集代表：中渕正堯・岩崎昇一

< 1. 内容 >

- ①全体をとおして、「読むこと」を中心として実践的な言語能力を育成する適切な内容であり、「近代以降の様々な文章を読むことによって、我が国の言語文化に対する理解を深め、生涯にわたって読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。」という科目の目標を達成することができる。
- ②評論と随想の教材は、現代的な幅広いテーマから、生徒の関心を引く話題や主体的に考えられる話題が取りあげられており、生徒が意欲をもって学習に取り組めるようになるとともに、思考力を高め、論理的に物事を捉える力を育てることができる。
- ③小説教材は、現在注目されている作者による現代の教材を中心に、近代の代表的な作品も採録し、「文章に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取り、人間、社会、自然などについて考察すること。」ができる。
- ④収録されている教材文は、いずれも平易で読みやすく、かつ思考を深めることができるものであり、「文章特有の表現を味わったり、語句の用いられ方について理解を深めたりすること。」ができる。
- ⑤各章冒頭の「ウオーミングアップ文章を視写しよう」は、新聞コラムの視写が学習活動として設定されており、読んで、考え、書くことで思考力・判断力・表現力を育成し、「国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。」ことができる。
- ⑥各章の「日本語エクササイズ」には、気づきをとおして日常の言葉使いや文章表現を振り返って見直すことのできる課題が豊富に設定されており、的確に「国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。」ことができる。
- ⑦各章末の「文学の名作」には、近現代の代表的な文学作品が抄録されており、資料編「近現代文学史」の解説と合わせて学習することにより、日本語の近代以降の文体の変遷が理解でき、「近代以降の言語文化についての課題を設定し、様々な資料を読んで探究して、言語文化について理解を深めること。」ができるとともに、多様な文学作品にふれることで「読書への関心を高め、読書の習慣を付けるようにする。」ことができる。
- ⑧「資料編」には、「表現の実践」に小論文、志望動機、面接といった実用的な表現活動が設定されるとともに、さまざまな学習活動で活用できる資料が掲載されており、生徒の教材理解、言語活動を支えるものとなっている。

< 2. 構成・分量 >

- ①第一章から第五章と資料編の構成となっており、多様かつ柔軟な指導が実現できる。
- ②生徒の発達段階を考慮した、文種別で段階を設定した単元構成となっており、また各単元には複数の教材が設定され、学習の実態に応じた多様な指導が実現できる。
- ③教材の配列と分量は、生徒の発達段階が配慮され、適切なものとなっている。

- ④適度な長さの親しみやすい教材で構成されている。教材数も適切で無理なく学べるように配慮されている。
- ⑤教材文は、いずれも平易で読みやく精選されており、学校の実態に応じた多様な指導が実現できるように配慮されている。
- ⑥教材は、現代の文化に関する文章でまとまりがあり、適切に取り上げられている。
- ⑦教材の文種は、評論・小説・随想がバランスよく収録・配置されている。

< 3. 表記・表現、及び指導上の工夫 >

- ①各教材の冒頭に導入としてリード文が示されており、生徒の関心を喚起し、教材文の内容に興味をもって学習に入っていけるように工夫されている。
- ②各教材の意味や用法に注意して身につけておきたい語句は、脚注欄に抜き出して見開きごとに整理してある。また、意味調べや対義語・類義語調べ、短文作りなどの学習活動も指示されており、語彙の確実な習得を図ることができる。
- ③各教材の身につけたい漢字を見開きごとに本文中から抜き出し、脚注に整理して示しており、漢字の定着を助けるものとなっている。
- ④学習の手引きである「学びの道しるべ」には、価値目標と技能目標の二つの学習目標が明示されており、生徒が見通しをもちながら学習を進めることができる。
- ⑤学習の手引きである「学びの道しるべ」には、文章を理解し読み深めるための課題が段階的に設定されており、生徒が文章を的確に理解しながら学習を進めることができる。
- ⑥学習の手引きである「学びの道しるべ」の課題には、適宜、読解のヒントが示されており、生徒が自学的に学習が進められるよう配慮されている。
- ⑦学習の手引きである「学びの道しるべ」には、「学びを広げる」に多様かつ適切な言語活動がそれぞれ設定されており、言語活動をとおして「文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める」ことができる。
- ⑧学習の手引きである「学びの道しるべ」には、本文脚注欄に抜き出した語句と漢字についての課題がさまざまな形で収録されており、着実に「国語の向上」を図ることができる。
- ⑩「表現の実践」には、言語活動の手順が具体的かつ簡潔に示され、かつ実例も豊富に挿入されており、生徒にも活動内容が理解しやすく、授業で扱いやすくなっている。
- ⑪写真・図版の使用が適切である。

< 4. 印刷・造本上の配慮 >

- ①活字・写真・挿絵は鮮明で、かつレイアウトも工夫されており、学習に取り組みやすい教科書となっている。
- ②図の色づかいなどは色覚特性に配慮したものとなっており、また、用紙が落ち着いた色あいでも光の反射も抑えられているため、読みやすい紙面となっている。
- ③製本は堅牢である。
- ④環境にやさしい用紙と植物油インキが用いられており、地球環境や資源への影響も考慮されている。